

動物内科看護学

VT コース専門科目 1年 後期 13時間 1単位 講義

講師 藤田圭佑

実務経験のある授業科目	有
実務経験の内容	動物病院における動物看護・受付・診察補助業務
学科・クラス指定等	ベテリナリーテクニシャンコース1年
学習目標	犬や猫の日常的な健康管理や内科診療の補助に必要な基礎知識を学び、身体検査や採血・投薬・輸液・輸血について理解する。
学 び の キーワード	保定 身体検査 バイタルサイン 採血法 採尿法 投薬法 輸液 輸血 救急救命
準備学習及び復習の内容・履修条件	事前に教科書を読んでおくこと。各授業後のノートの内容を復習すること
授業方法	全ての講義はホワイトボードを利用して板書される。必要に応じて資料を配付するが、教科書に基づいて行う。原則として、学期末試験を1回実施して学習深度の向上を図る。必要に応じて、段階的な理解を深めるために中間試験を実施する場合もある。
成績評価基準	試験において、学びのキーワードを理解していること。講義への出席30%、期末試験70%で評価する。授業内容は、スケジュールの都合により入れ替わる場合もある。
備 考	動物看護の教科書 4巻 6巻（緑書房）
授業回数	
1	一般ケア（食事 飲水 被毛 皮膚の管理）
2	一般ケア（ブラッシング シャンプー 歯磨き 運動 排泄）
3	病気予防のためのケア（毎日のチェック 定期健康診断）
4	病気予防のためのケア（VTが行うチェック 予防知識）
5	給餌（人工給餌 方法）
6	輸液管理（目的 種類 総輸液量）
7	輸液管理（輸液ルート 必要な器具）
8	疼痛の基礎知識
9	主要症状別看護の基礎知識（痒み 吐出 嘔吐）
10	主要症状別看護の基礎知識（排便・排尿・呼吸異常）
11	救急救命対応（救急疾患 ショック）
12	救急救命対応（心肺停止と心肺蘇生術）
13	救急救命対応（徐細動） 評価試験